



栗山交通 News

令和6年度 ナンバー15

令和6年7月26日
栗山警察署
交通課

※ 過去5年・全道8月中の事故分析 ※

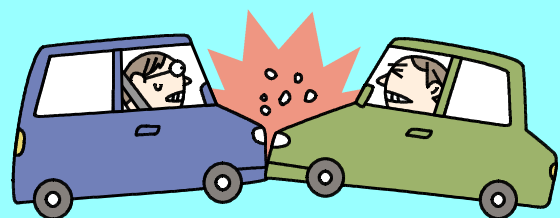
(死亡・重傷事故)

- 事故類型では「**人対車両**」が最も多く、次いで「**自転車対車**」が多い。
- 「**人対車両**」の事故の**時間帯別**では**8時から10時**が最も多く、次いで**18時から20時**が多い。
- 「**人対車両**」の事故の**原因となる違反別**では**安全不確認、前方不注意**が多い。
- 「**自転車対車**」の事故では**出会い頭**での事故が多く、そのうち自転車側の4割以上に**信号無視**などの法令違反がある。
- 死亡事故件数は**車両単独**が最も多く、次いで**正面衝突**が多い。
- シートベルト着用対象者の死者39人中、18人(46.2%)がシートベルト非着用者であり、うち13人(72.2%)はシートベルトを着用していれば助かった可能性が高い。
- 「**人対車両**」、「**自転車対車**」ともに**年齢層別死傷者数**では、65歳以上の**高齢者が多い**。

栗山警察署管内では、過去5年で8月中には2件の死亡事故が発生しており、

午前2時から午前6時までの深夜から早朝時間帯にかけて
正面衝突

による事故となっています。



これからの時期は、地理不案内な道外からの旅行者が増えるほか、飲酒運転や居眠り運転の増加も懸念されます。

対向車線や交差する道路などで他の車を発見したら、自車線へのはみ出しや、飛び出しに気を付けましょう。